

IVEAT Fukuoka Veterinary Specialty Practice (FVSP)

郵便番号 811-4163
福岡県宗像市自由が丘 6 丁目 13-3

電話 : 0940-51-1038
電子メール : info@iveat.jp
ホームページ : <http://www.iveat.jp/index.html>

遠隔画像診断サービスのご紹介

担当医 : 宮林 孝仁 アメリカ獣医放射線学会認定専門医

画像診断は病気の動物の治療を行う上で、非常に重要な技術となります。身体検査や稟告聴取から仮診断を立てられ、そこから、血液検査、尿検査、画像診断を行なって、仮診断リストから最も疑わしい病気を診断し、確定診断がくだせれば、根本治療について、飼い主様に説明ができます。

近年、インターネットの発達により、飼い主様もよく勉強されていますので、正しい診断アプローチがなされず、結果が悪くなってしまった場合、訴訟問題に発展することもよく見られるようになってきました。



そこで、アメリカ獣医放射線学会認定専門医からのご提案です。

まず、レントゲン検査が終わったら、それを FVSP に送付していただき、読影し、その結果を診断書の形で、貴病院に返送するシステムです。飼い主様は専門医の診断書を見ることにより、貴病院でのその後の治療法などをより安心して、依頼されると思います。

次に、腹部超音波検査におけるリアルタイム超音波検査補助です。これは FVSP から貸与する装置を使って、先生のコンピュータから FVSP のコンピュータに Zoom.us などを使って、リアルタイムで検査指導を行う方法です。これには、以前に腹部超音波実習 6 回シリーズに出席された先生を対象とさせていただきます。また、診断書が必要な場合は、別途費用がかかります。

さらに、継続教育を受けたいが、コロナ感染症もあり、人混みは避けたい方に、貴病院のコンピュータと FVSP のコンピュータを共有する方法でのインターネットラウンドがあります。1 回 1 時間で、病院のレントゲン症例の復習をリアルタイムで行います。

必要なもの : iMac、高速インターネット接続、@icloud.com メールアカウント (相談してください)

受付時間は午前 9 時から午後 3 時です。基本的にこの時間以外でも、専門医が FVSP にいる場合は、いつでもコネク特できます。午後 3 時までに送られてきたレントゲン画像はその日に読影しますが、それ以降の場合は、特に、午後 6 時以降に送付されたものは翌日に診断書を送付します。

費用は、レントゲン読影料が 1 症例 4,000 円 (税別)、腹部超音波リアルタイム補助が 1 症例 5,000 円 (税別) で、さらに診断書が必要な場合は、別途 4,000 円 (税別)、インターネットラウンドは 1 時間で 20,000 円 (税別) です。月末に、請求書を送付して、指定の銀行口座にお振込みいただけます。

症例のマネージメント技術も向上され、飼い主様へのサービス向上にも繋がると思いますので、この機会にご検討ください。

このサービスについては、iveat@icloud.com まで、ご連絡ください。

いろいろな情報は <http://www.iveat.jp/index.html>